



新型コロナウイルス感染症に備える

既に家庭にお知らせしましたように「陽性者確認時の引き取り」については、ご理解とご協力をお願いします。できる限り迅速で円滑な引き取りになるように、学校では引き取り対処図上訓練を今週中に職員で行い、万に備えます。

また、最も大切なこととして、児童に対して「差別・偏見」の防止について、動画教材を活用して指導しています。相手を「思い遣る」心を育てています。子供たちは、学習を通して大切なことを理解しています。保護者の皆様についても万一発生時の対処については、我が子の感染防止を行うとともに、「相手を思い遣る」ことを大切にしてください。

次に、健康チェックの直近の「ガード忘れ」「記入・捺印漏れ」の状況です。

	17日	18日	19日	24日
カード忘れ	1	2	3	4
記入・捺印漏れ	0	2	2	4
合計件数	1	4	5	8

保護者の責任で、確実に健康チェックを行って、保護者がカードへの記入と捺印をしてください。よろしくをお願いします。

知恵を出し・協力していただいた運動会

～保護者の皆様、ありがとうございました～

今年の運動会ほど、これまでにない運営上の苦労があった運動会は、ありませんでした。

「実施時期」については、コロナウイルス感染症と熱中症防止の両立が本校で不可能と判断して、天候が比較的安定し学校も保護者もテント不要で実施できる11月にしました。

「参観者」については、第2波到来の8月初旬に原案策定をしたため当初は家庭1名としました。しかし、直近の感染状況等を総合的に勘案して、家庭2名で実施することができました。

「プログラム」については、校内放送による開閉会式とし、低・中・高学年の順で種目を実施しました。職員会議の反省では、保護者の中から開閉会式を校庭で行ってほしいという意見を担任が伺ったということですが、参観者の対象をどこまでにするか、或いは3密回避のために無観客で行うか、難しい問題です。

「昼食なし」については、感染防止のため飲食は適さないと判断しました。また、「昼食なし」とすることで、万一の雨天による順延決定について学校は、家庭で用意するお弁当のことを考慮しないで、天候と児童の実態だけを考慮して、適時に判断できるようなりました。

課題になっているのは、1つ目は「表現種目」です。見ていただくための練習をしなければならないので、特別日課的な日課も生じたり、動きを合わせるなどの指導は、通常の楽しい体育の授業とは、かけ離れてしまったりしているということが課題です。特別日課は、児童の学校生活リズムを崩しやすく、苦手な児童もいます。また、2つ目は実施しませんでした。一部の選抜選手による「紅白リレー」

です。一部の児童だけなので、これまで休み時間に練習していました。このため生活リズムが慌ただしいのに無理を重ねてやってきたのが今までです。

いずれにしても、来年度の運動会については、今年の運動会の反省を受けて、感染防止と児童の立場に立った上での検討をしていきます。

ICTオンラインの活用へ

長期に渡る臨時休業中、本校で取り組むことができなかったのは、ICTを活用した学校と家庭を結んだオンライン授業でした。できなかった理由は、学校にWEBカメラ他の機材がなかったことです。東京都内の私立小学校では、オンライン授業を進めていました。

その反省に立って、オンラインで学校と家庭を結べるように機器を購入し、教職員全員が専門家からの研修を受けています。12月中には、教職員にGoogle Classroomの扱いについて習得させたいと思います。

実際の運用については、ご家庭のWiFiやPC環境も関係することから、双方が可能な環境にある場合で試験的に試行していければと思います。

子供たちのために「前に進む相川らしい教育」を実現したいと思っています。

大人として残念だったこと

～大人が手本にならないと…～

①ある時に自動車で武田神社の第1駐車場へは乗り入れないでくださいと学校は、お願いしました。ところが、乗り入れて駐車し、お子さんを乗せて帰って行きました。他の人は誰も乗り入れていませんでした。

②教職員全員で運動会の片付けをしていました。校庭東の体育倉庫横の石碑台座に、飲みかけのコーヒ一缶が1本置いてありました。「学校で片付けろ」ということなのでしょうか。

「誰も見ていないから」「1人位いいんじゃないの」という意識があるのではないのでしょうか。ほとんどの保護者の皆さんが、思うところはあっても守っていただいています。それを協力として学校は、有り難く受け止めています。

先の例では、大人として子供の手本にはなりません。私が相川小赴任して、保護者のことで残念に思った初めての出来事でした。

困っています 犬の糞

校庭の中で特に西側の鉄棒周辺あたりに、毎回、犬の糞があります。毎朝、登校前に点検しています。数が多くて子供からも報告があります。

児童が使う校庭です。犬の管理をきんちとしていただき、校庭には犬を入れないでください。

始末をしてあげるのは、学校ではなく「犬の飼い主」です。